



2023年2月7日

各位

会社名 **Netzレン**
 高周波熱錬株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 大宮 克己
 (コード番号 5976 東証プライム市場)
 問合せ先 管理本部経理部長 青井 隆明
 (TEL. 03-3443-5441)

2023年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、下記のとおり2022年5月12日に公表した2023年3月期通期連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年5月12日発表)	60,000	3,600	4,200	2,400	60円14銭
今回修正予想 (B)	58,000	2,500	3,300	1,700	45円08銭
増減額 (B-A)	△2,000	△1,100	△900	△700	
増減率 (%)	△3.3	△30.6	△21.4	△29.2	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	53,004	3,704	4,418	2,690	67円45銭

2. 修正の理由

売上高については、土木・建築業界、建設機械業界および工作機械業界からの受注は比較的堅調に推移しているものの、自動車業界からの受注は、上期末の時点では下期後半になって受注が回復すると想定しておりましたが、現時点ではその見込みも立たない状況となっており、前回発表予想を下回る見込みです。利益面については、減収の影響に加え、材料費、電力費などの高騰の影響が大きく、販売価格の改定、原価低減に努めているものの、前回発表予想を下回る見込みです。

製品事業部関連事業では、土木・建築製品関連製品は、ほぼ当初計画どおりに進捗しましたが、自動車関連製品については、自動車メーカーの減産などの影響を受け受注が低迷しました。また、材料費、電力費などのコストアップに対しては、引き続き販売価格改定に注力しております。この結果、前回発表予想に対して増収を確保できるものの、若干の減益となる見込みです。

IH事業部関連事業では、熱処理受託加工関連において、建設機械業界、工作機械業界からの受注は堅調に推移しているものの、半導体等の部品不足が長期化しているため、自動車関連業界からの受注が想定以上に低調に推移しております。また、誘導加熱装置関連事業においては、複数の案件で新型コロナウイルス感染症の影響や部品不足により販売が次期にずれこむと想定しております。また、熱処理受託加工関連における電力費の高騰による製造コストのアップ、自動車関連顧客からの短期的な受注変動による生産効率の悪化などもあり、厳しい状況が続くと想定しております。この結果、前回発表予想に対して大きく減収減益となる見込みです。

このような状況において、当社グループとしては、販売価格の改定や原価低減方をより一層推進し、利益を確保し、企業価値の向上を図ってまいります。

※業績予想等の適切な利用に関する説明

当資料に記載の将来に関する予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。

以上